

[番組をみつける](#) | [ウェブで視聴](#) | [知る学ぶ](#) | [報道・スポーツ](#) | [参加・応募する](#) | [ヘルプ・問い合わせ](#)[受信料の窓口](#) | [サイトマップ](#) | [地域：東京](#) | [NHK 全体から検索](#)

NHK NEWS WEB

2018年(平成30年)10月29日 月 文字サイズ 小 中 大

曜日

島根 NEWS WEB

松江放送局 トップ

## 雲南市「審査終了までに協定を」

10月29日 20時20分



島根原発の周辺に位置する雲南市に対し、県内の市民グループが原発の稼働を認めるかどうかの権限を盛り込んだ協定を中国電力と結ぶよう要望し、雲南市は2号機の国の安全審査が終わるまでに協定の改定を求めたい考えを示しました。

ました。

島根原発から30キロ圏内の雲南市・出雲市・安来市の3市は、立地自治体である松江市と島根県と同等の権限を認めるよう、今年7月、中国電力に対して協定の改定を申し入れました。



これについて中国電力から回答が得られていないことから、県内の市民グループが29日に雲南市の藤井副市長と面会し、協定の改定を中国電力に改めて強く求めるよう要望しました。

これに対し、藤井副市長は「協定の問題は2号機の審査が終わるまでには解決しなくてはならない問題だ」と述べて国の安全審査が終わるまでに協定の改定を求めたい考えを示しました。

原発と自治体の関わりをめぐって、茨城県の東海第二原発では周辺の自治体にも実質的な同意の権限が認められています。

藤井副市長は「東海第二原発の例があるので、以前より進んだ対応を求めていきたい。鳥取県側も含めた周辺の5市で連携して、周辺自治体の意向が活かされるようにしたい」と話していました。

市民グループの保母武彦事務局長は「権限がなければ意見しても聞き流されてしまう。原子力規制委員会での審査が早くなるのではないかという見方が出ているので、できるだけ早期に協定を改定すべきだ」と話していました。

シェアする？  

## 島根のニュース

雲南市「審査終了までに協定を」 10月29日 20時20分 動画

出雲に内閣府サテライトオフィス 20時20分 動画